

第5回北見市社会教育委員の会議 説明資料

○報告事項

〔1〕令和2年度社会教育関係団体に係る補助金交付状況について【議案P1,2】

資料のとおり

〔2〕第2次北見市社会教育計画 令和元年度実施状況等報告書について【別冊】

第2次北見市社会教育計画に基づき社会教育部が令和元年度に実施した各事業について、昨年6月10日と7月29日の会議において点検評価を実施し、委員の皆様からご意見をいただき、担当課・館長及び社会教育主事を中心に、教育委員会の考え方をまとめ、前回の会議で報告させていただいたところです。

ついては、令和元年度実施状況等報告書を冊子としてまとめましたので報告させていただきます。

報告書の1ページ「計画の施策体系」では、「自ら学び成果を活かす社会教育活動の推進」等、5つの推進区分とそれに基づく「基本方針」「施策内容」をツリー形式で示しています。

2ページから79ページは「令和元年度個別施策の実施状況」です。実施した各事業は1ページに記載の「計画の施策体系」により区分しています。

また、その内容は「事業名」「事業趣旨」「令和元年度実績」「チェック項目」「事業の成果」「事業の課題」「所管課」を記載しています。

80ページには、点検評価を行う意味やどのような手法で行うのかについてまとめています。

81ページには社会教育委員から出された意見と教育委員会の考え方を記載しています。内容については、前回会議でお示しした内容と変わっておりません。

82ページ以降は参考資料となっております。

以上、実施状況報告書の報告とさせていただきますが、まとめに当たりましては、委員の皆様それぞれ専門的なお立場から多くの貴重なご意見をいただきましたこと、改めまして感謝申し上げます。

今後におきましても、教育委員会として、また市民目線から様々なご意見をいただきながら各種事業を進め、社会教育行政の展開に生かしてまいりたいと考えておりますので、ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

なお、来年度以降の点検評価の実施やその手法ですが、既に昨年4月から第2次北見市社会教育計画の最終年度となる5年目の事業がスタートしており、計画に沿って各種社会教育事業を実施しています。来年度以降も、計画の進捗管理の観点や、いただいたご意見を次年度以降の事業実施に生かすことが重要でありますことから点検評価を継続してまいりたいと考えております。

現在まで行ってきた点検評価は、事業を実施している担当課で内部評価を行い、それをもとに委員の皆様からご意見をいただき、いただいたご意見をそれぞれ持ち帰り担当課及び社会教育主事によりその対応や今後の方向などをまとめ委員の皆様にご報告をさせていただくことにより行ってまいりました。この点については、概ね形を変えない方向で進めたいと考えておりますが、評価につきまして、過去様々なご意見をいただいております。引き続き、よりの確な点検評価となるよう検討を進めてまいりたいと考えております。